

# 今後の調査審議の進め方 (基盤整備部会 事前説明資料)

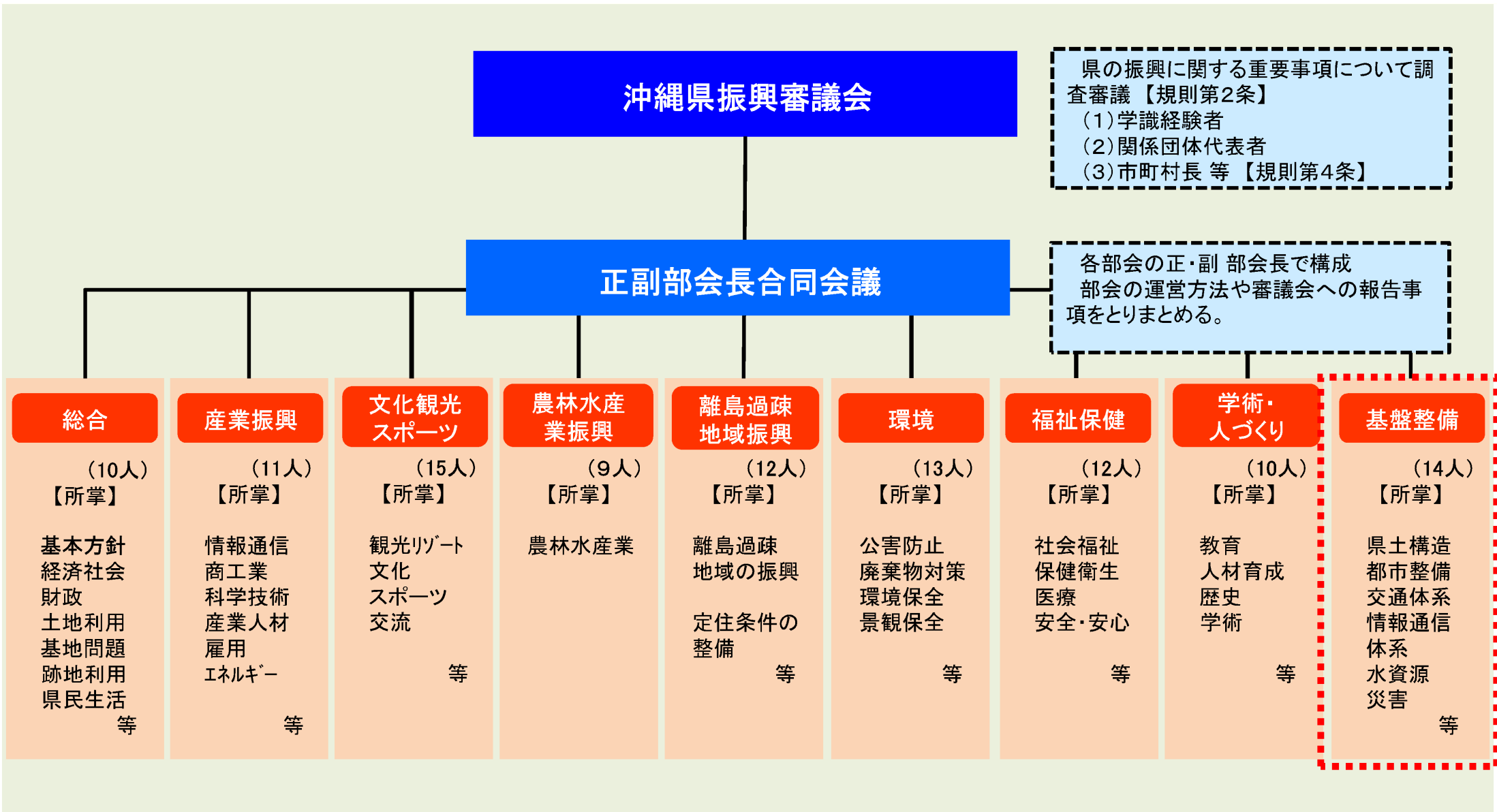
令和3年7月



# 目次

1. 沖縄県振興審議会の構成について . . . . . 1 P
  2. 基盤整備部会に属する委員 . . . . . 2 P
  3. 調査審議の進め方の方針 . . . . . 3 P
  4. 沖縄県振興審議会申し合わせ . . . . . 4 P
  5. 正副部会長合同会議申し合わせ . . . . . 5 P~6 P
  6. 基盤整備部会における審議結果のとりまとめの流れ（案） . . . . . 7 P
  7. 新たな振興計画（素案）及び関連体系図（案）に対する意見書について . . . . . 8 P
  8. 基盤整備部会における議題（検討テーマ）（案） . . . . . 9 P
- 【参考】 新たな振興計画（素案）及び関連体系図（案）に対する意見書（様式）  
. . . . . 10~12 P

# 1. 沖縄県振興審議会の構成について



## 2. 基盤整備部会に属する委員

氏名(ふりがな)	役職等	備考
有住 康則 (アリズミ ヤスノリ)	琉球大学 名誉教授	部会長
高良 富夫 (タカラ トミオ)	沖縄職業能力開発開発大学校 校長	副部会長
小野 尋子 (オノ ヒロコ)	琉球大学工学部 准教授	
神谷 大介 (カミヤ ダイスケ)	琉球大学工学部 准教授	
入部 綱清 (イリベ ツナキヨ)	琉球大学工学部 助教	
平良 敏昭 (タイラ トシアキ)	(株)沖縄建設新聞 代表取締役社長	
渡慶次 道俊 (トケシ ミチトシ)	沖縄都市モノレール(株) 代表取締役社長	
小川 吾吉 (オガワ ゴキチ)	一般社団法人 沖縄県バス協会 会長	
東江 一成 (アガリエ カズナリ)	一般社団法人 沖縄県ハイヤー・タクシー協会 会長	
青木 紀将 (アオキ ノリュキ)	日本トランスオーシャン航空(株) 代表取締役社長	
佐次田 朗 (サシダ アキラ)	公益社団法人 沖縄県トラック協会 会長	
宮城 茂 (ミヤギ シゲル)	琉球海運(株) 代表取締役社長	
古江 健太郎 (フルエ ケンタロウ)	西日本電信電話株式会社 沖縄支店 支店長	
湯浅 英雄 (ユアサ ヒデオ)	沖縄セルラー電話株式会社 特別顧問	

(※敬称略)

### 3. 調査審議の進め方の方針

- 今後の調査審議の進め方については、沖縄県振興審議会および正副部会長合同会議における申し合わせにおいて、方針が示されている。

今後の調査審議の進め方について  
(令和3年6月9日 沖縄県振興審議会申し合わせ)

1. 調査審議の基本方針
2. 審議会の組織及び運営について
3. 審議会のスケジュールについて
4. その他



沖縄県振興審議会部会における調査審議方針について  
(令和3年6月9日 正副部会長合同会議申し合わせ)

1. 目的
2. 会議の開催及び結果の報告等
3. 会議の議事
4. 議事録及び議事要旨

## 4. 沖縄県振興審議会申し合わせ

### < 今後の調査審議の進め方について（令和3年6月9日） > 【抜粋】

1 調査審議の基本方針について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 沖縄県においては、本土復帰50年の節目の年から始まる「新たな振興計画（素案）」（以下「諮問事項」という。）が取りまとめられ、今般、本審議会へ諮問がなされた。</li><li>② 本審議会においては、諮問事項について、以下のとおり調査審議を進めることとするほか、正副部会長合同会議において、部会における調査審議方針を協議決定する。</li></ul>
2 審議会の組織及び運営について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 審議会は、委員全員で構成される審議会と、専門委員等で構成される9つの部会、各部会の正副部会長で構成される正副部会長合同会議からなっている。</li><li>② 審議会は、会長が招集し、県知事からの依頼や諮問を受けて調査審議等を行い、その結果を知事に建議・答申する。</li><li>③ 部会は、部会長が招集し、審議会の付託を受けて、それぞれの所掌事務に関する専門的な事項についての調査審議を行い、その結果を審議会に報告する。また、必要があるときは、他の部会や専門委員と合同で調査審議を行うことができる。</li><li>④ 正副部会長合同会議は、総合部会長が招集し、各部会における調査審議に係る基本的事項、部会間の意見の調整及び審議会への報告事項に関して協議する。</li><li>⑤ 委員及び専門委員は部会長の許可の下、部会に出席して意見を述べることも、部会長に対して意見書を提出することができる。</li></ul>
3 審議会のスケジュールについて	<ul style="list-style-type: none"><li>① 審議会は、令和3年6月9日に知事から諮問を受けたのち、概ね7月から9月までの間に部会を4回程度開催し、10月を目途に正副部会長合同会議への報告を経て、審議会へ中間報告を行う。</li><li>② その後、11月までの間に部会を1回程度開催し、12月を目途に正副部会長合同会議での調整を経て、審議会の会議を開き、知事への答申を行う。</li></ul>

# 5. 正副部会長合同会議申し合わせ

< 沖縄県振興審議会における調査審議方針について（令和3年6月9日） > 【抜粋】

1 目的	部会における調査審議を効率的かつ効果的に進めるため、必要な事項を申し合わせる。
2 会議の開催及び結果の報告	<ul style="list-style-type: none"><li>① 部会の会議は概ね5回程度開催</li><li>② 部会の会議は、概ね7月から9月までの間に4回程度開催することとし、10月の審議会への中間報告に向け調査審議の結果を取りまとめる。その後、11月までに部会を1回程度開催し、部会における調査審議の結果を取りまとめる。</li><li>③ 部会における調査審議結果は各部会長が正副部会長合同会議において報告</li><li>④ 県ホームページにおいて会議の開催及び会議資料を掲載</li></ul>
3 会議の議事	<ul style="list-style-type: none"><li>① 各部会長は、あらかじめ議題（検討テーマ）を選定し通知する。</li><li>② 部会審議においては、次に掲げる観点に留意するものとする。<ul style="list-style-type: none"><li>(ア) <u>新たな振興計画（素案）における部会ごとに所掌する基本的課題、基本施策、圏域別展開などの方向性</u></li><li>(イ) <u>関連体系図（案）に係る基本施策ごとに設定された主要指標及び施策ごとに設定された成果指標の妥当性や主な指標の目標値の水準など</u></li></ul></li><li>③ <u>意見書の提出及び部会出席申請について</u> <u>委員及び専門委員が意見書を提出しようとする場合には、会議開催の1週間前までに、各部会担当部（課）を通じて部会長に提出することとする。</u> また、部会に属しない委員及び専門委員が部会に出席して意見を述べようとするときは、会議開催の1週間前までに、出席許可申請書を各部会担当部（課）を通じて部会長に提出することとする。</li><li>④ <u>部会における調査審議結果のとりまとめについて</u> 部会における調査審議では、諮問事項のうち各部会の所掌事務に係る部分について、該当箇所を明らかにした修正意見、主要指標及び成果指標等についての意見及び委員からの自由意見を取りまとめ、部会における調査審議の結果とする。</li></ul>



## 5. 正副部会長合同会議申し合わせ

< 沖縄県振興審議会における調査審議方針について（令和3年6月9日） > 【抜粋】

### 4 議事録及び 議事要旨

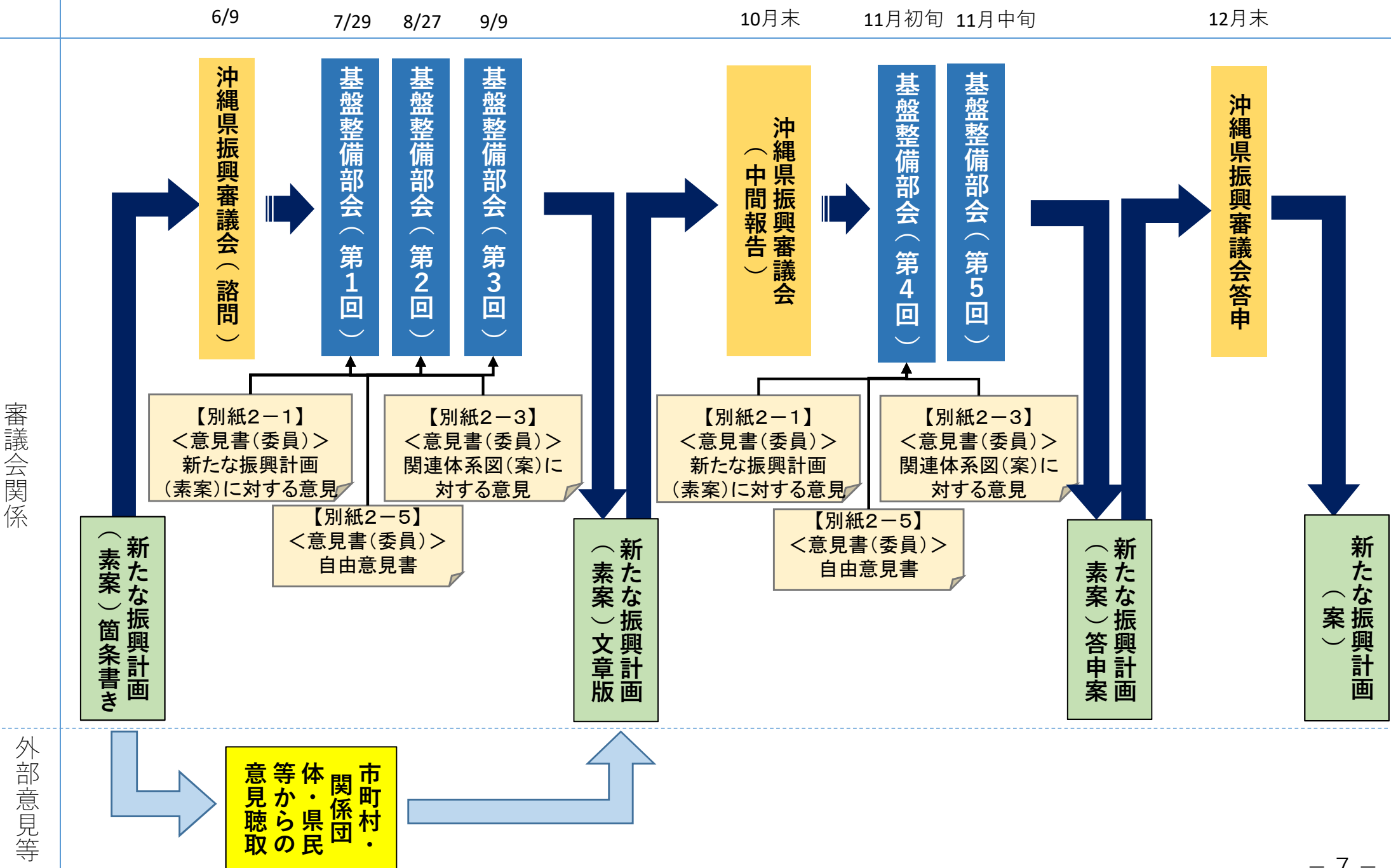
- ① 各部会においては、会議終了後、2週間以内を目途に議事録及び議事要旨を作成する。
- ② 議事録は、委員又は専門委員の発言の要旨とし、部会長及び出席者の確認を経たうえで取りまとめる。
- ③ 議事要旨は、議事録を基礎として部会の所掌事務に沿って委員又は専門委員の意見要旨を整理したうえで、諮問事項に対する意見及び課題の提起等についてまとめる。
- ④ 部会に所属しない委員又は専門委員は、各部会の議事録及び議事要旨の提供を希望することができるものとする。
- ⑤ 議事録及び議事要旨は、県ホームページにおいて公開するものとする

### ※基盤整備部会のスケジュール（案）

基盤整備部会では部会長と調整の上、以下の通りと考えている。

- ① **概ね7月から9月までの間に会議を3回開催**し、10月の審議会への中間報告に向け調査審議の結果を取りまとめる。
- ② その後、**11月に部会を2回程度開催**し、部会における調査審議の結果をとりまとめる。

# 6. 基盤整備部会における審議結果のとりまとめの流れ(案)



## 7. 新たな振興計画（素案）及び関連体系図（案）に対する意見書について

- 委員が提出する意見書は3種類あり、別紙2-1, 2-3, 2-5となっております。また記載方法は原則箇条書きでの提出となっております。
- **別紙2-1**：新たな振興計画（素案）の修正文案用  
⇒ 各部会へ提出する新たな振興計画（素案）に対する意見書
- **別紙2-3**：関連体系図（案）の修正文案用  
⇒ 各部会へ提出する関連体系図（案）に対する意見書
- **別紙2-5**：自由意見書  
⇒ 意見書（別紙2-1及び別紙2-3）に含まれない内容

## 7. 基盤整備部会における議題（検討テーマ）（案）

日程(案)	議題(検討テーマ)等(案)
<p>第1回 基盤整備部会 7月29日(木)</p>	<p><b>第4章、6章</b>            ①環境保全 ②首里城の復興 ③沖縄らしい風景づくり            ④防災・減災対策と社会基盤の長寿命化対策            ⑤離島の定住化 ⑥情報基盤整備            ⑦上水道の計画的な整備 ⑧県土のグランドデザインと圏域別展開</p>
<p>第2回 基盤整備部会 8月27日(金)</p>	<p><b>第4章、5章、6章</b>            ①自立型経済の構築に向けた社会基盤整備            ②シームレスな交通体系の構築            ③建設産業の高度化及び人材育成            ④県土のグランドデザインと圏域別展開</p>
<p>第3回 基盤整備部会 9月9日(木)</p>	<p><b>第4章、第5章、第6章</b>            ①成果指標            ②【基盤整備部会における中間取りまとめ】</p>
<p>第4回 基盤整備部会 11月初旬</p>	<p><b>第4章、第5章、第6章</b>            ①新たな振興計画(素案)【中間報告】の全体に対する意見</p>
<p>第5回 基盤整備部会 11月中旬</p>	<p>①【基盤整備部会における最終取りまとめ】</p>

# 【参考】新たな振興計画（素案）及び関連体系図（案）に対する意見書（様式）

（別紙 2-1）

## 意見書様式（修正文案用） （新たな振興計画（素案）に対する意見）

提出先の部会：  
\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

委員 ・ 専門委員

所属部会名： \_\_\_\_\_ 部会

(素案)			本文	意見（修正文案等）	理由等
章	頁	行			

※様式のデータはあらかじめメールでご案内しておりますが、県ホームページへも掲載しています。

※意見については、郵送、FAX又はメールにて、各回の会議開催1週間前までに、提出先の部会担当者あてに提出願います。

×切を過ぎてしまいますと、翌々回の会議における対応となりますので、あらかじめご了承ください。

(別紙 2-3)

意見書様式(修正案用)  
(関連体系図(案)に対する意見)

提出先の部会：  
\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

委員 ・ 専門委員

所属部会名： \_\_\_\_\_ 部会

① 主要指標

基本施策番号	指標名	指標(案)	目標値	理由等

② 成果指標

施策番号	指標名	指標(案)	目標値	理由等

(別紙 2-5)

新たな振興計画(素案)に対する意見書

令和3年 ○月  
沖縄県振興審議会 ○○部会 (または、委員個人名)

---

※ 様式自由

※ 原則、要点を箇条書きで記載